



vol.7



WEB



Facebook

発行：佐賀県農産課  
<http://www.pref.saga.lg.jp/list00069.html>



株式会社フェルマ木須  
代表取締役 木須栄作さん

## 伊万里全体の米づくりを後世に。 「経営者」として手腕を発揮



### 米と麦を中心に大規模経営

すっきりと晴れ上がった秋空の下、稲刈りを待つ黄金色の田んぼが遠くまで広がっています。ここは佐賀県伊万里市。佐賀県認証の特別栽培米「夢しずく」などの水稻40ha、麦40aを中心に、その加工品も生産しているのが株式会社フェルマ木須。木須栄作代表取締役率いる大規模農業法人です。「米は、ほぼすべてを伊万里市の飲食店などに業務用として販売。麦はもち麦で、袋詰めまでうちで行い、小売店に出荷しています」と木須さん。もち麦は全国展開する小売店で販売され、ポイルしてサラダにのせたり、ハンバーグなどに混ぜてもおいしいと評判です。

代々続く生産者で、伊万里市一の作付面積を誇る木須家。家業を継いで17年の木須さんは「遅くまで作業をしても、両親はきつとも言わず楽しそうで。高校生の頃から、自分は農業を継ぐと考えていて、ほかのことをやりたいとは思いませんでした」。ところが、継いですぐは広大な面積での作業をこなすだけで精いっぱい毎日。土日も休めず「思ったより楽しいばかりじゃないなと感じていました(笑)」。

裏面へ続く・・・



## TOPICS



### プロがしっかり教える「さが農業経営塾」塾生募集中！！

経営開始10年以内の方を対象にした「農業経営力養成コース」と、販路拡大等を目指す方向けの「農業経営発展コース」に分かれて、農業経営を学びます。参加は無料！詳しくは下記にお尋ねください。受講申込書の受付期限：平成29年11月17日(金)正午まで  
問い合わせ・申し込み先：有限責任監査法人トーマツ福岡事務所 092-751-1129



## 採算がとれる農業を 受け継いでもらいたい

厳しいと言われる農業の中で、安定した経営を実現させている木須さん。新規就農者の集まりなどで、失敗談も話してほしいと頼まれることがあるそうですが、「失敗じゃなくて、よか勉強になったと思うだけなので、失敗談ってないんですよ(笑)」。とはいえ、「これでいい、と思うこともありません。これでいいと思ったら、そこで終わってしまいますから」と話します。

そんな木須さんは、5人の子どものお父さん。「採算が合わず、米づくりをやめる人がどんどん増えています。子どもたちが大きくなった時、もし、伊万里一番の農家のお父さんは何してたん、米が足りなくなったやん、なんて言われたらたまりませんからね(笑)」。がっちりと採算がとれる農業を米と麦で行っていく。うちだけではなく、伊万里の米麦農家みんなが、自分たちが手掛ける米と麦に誇りを持ち、儲かる体制にすることが農業を受け継いでもらえることになると話します。「農業は、人が明日を生きるための食糧を作り出す、すごい仕事。でもそれを、しっかりと採算の合う仕事、儲かる仕事にしてこそ、農業ってすごかろうが、どんなもんや、と胸を張ることができると思っています」。

もっと詳しいお話はwebサイトをチェック！



## アンケートにお答えください！

「SAGA アグリ之星」は、サイトとフリーペーパーで、次世代の佐賀農業を担う人材をご紹介します。今回のインタビューに関する感想や、佐賀の農業への思い、また、フリーペーパーやサイトに掲載する佐賀の農業情報や、農業に従事している人について、どんなことを知りたいかなどのご要望をお寄せください。

アンケートは、「SAGA アグリ之星」サイトで、スマートフォンからもお答えいただけます。右側のQRコードからアクセスしてください！



SAGAアグリ之星  
アンケートページ